

PL/PM（プロジェクトリーダー／プロジェクトマネージャ）の「キャリア転換」と「P2Mクラブ」についての意識調査（締切：～12月末）

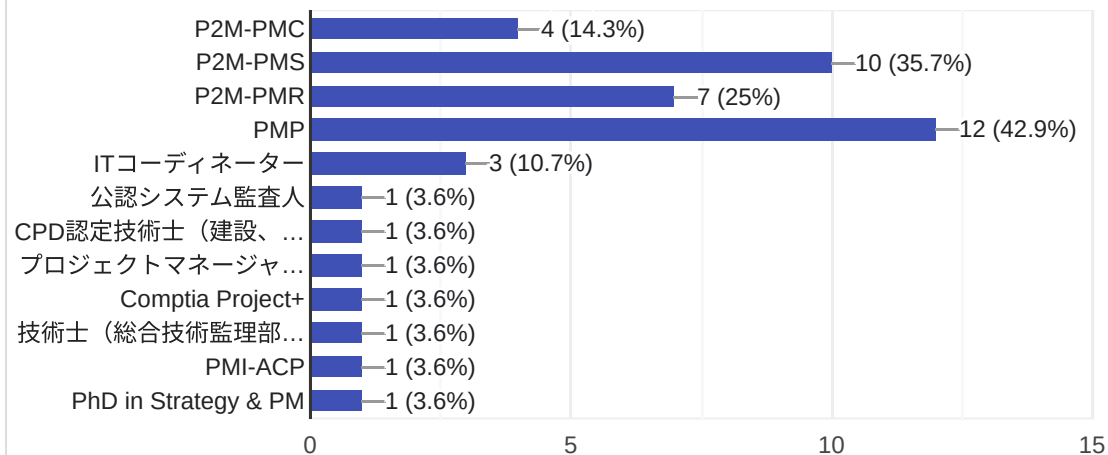
29 件の回答

[分析を公開](#)

最初に、お持ちのPM資格を選択下さい。（複数選択可）

[コピー](#)

28 件の回答

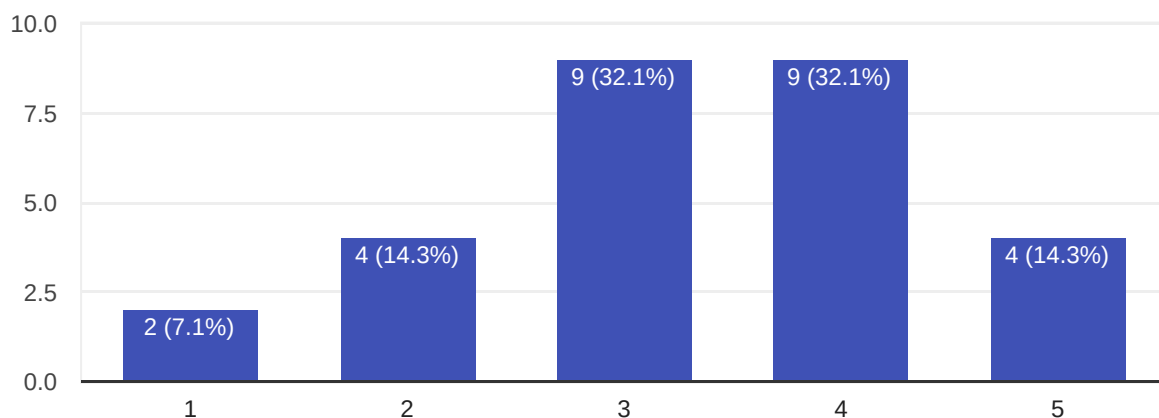


1部：PL/PMにおける「キャリアの転換」について

1 現在のキャリアにおいて、次のステップを明確に描けていますか？

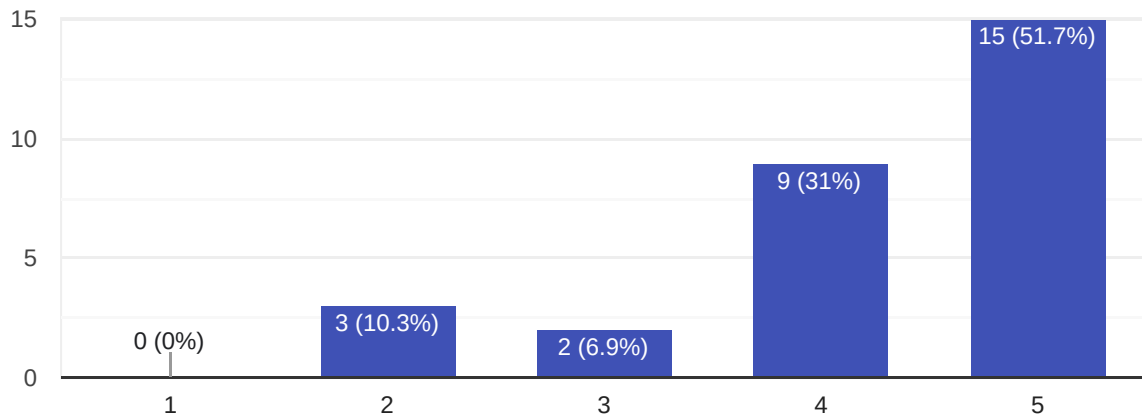
[コピー](#)

28 件の回答



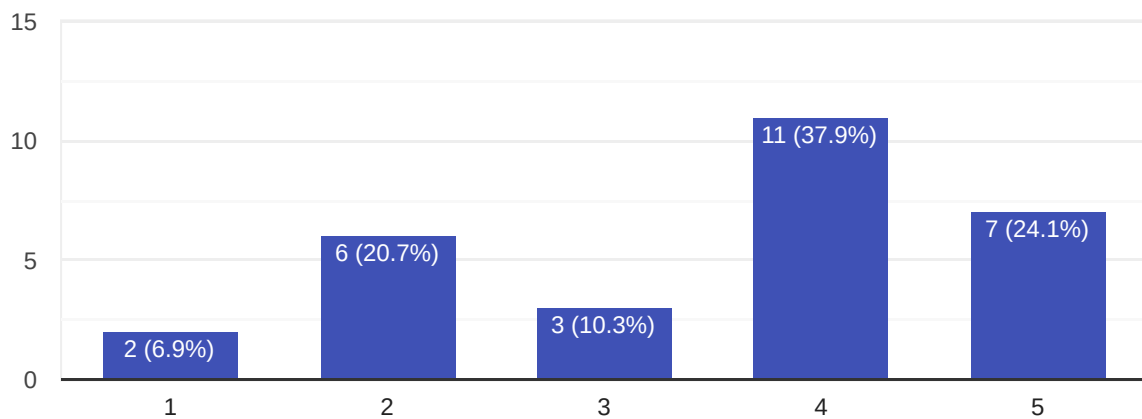
2 プロジェクトリーダーとしての経験が、自身のキャリア転換に役立つと感じますか？ [コピー](#)

29 件の回答



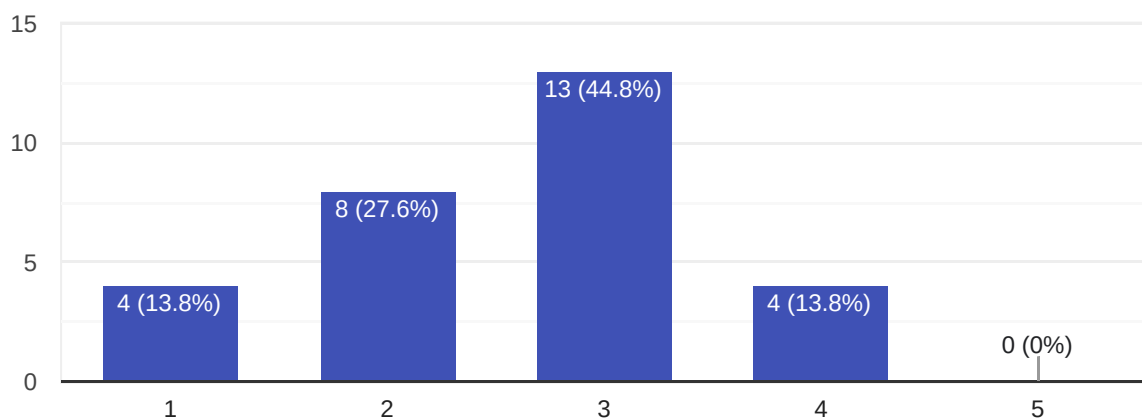
3 現在の業務を通じて、キャリアアップに必要なスキルを十分に磨けていると感じますか？ [コピー](#)

29 件の回答



4 キャリア転換をする際、組織から十分なサポートを受けられる環境があると思いますか？ [コピー](#)

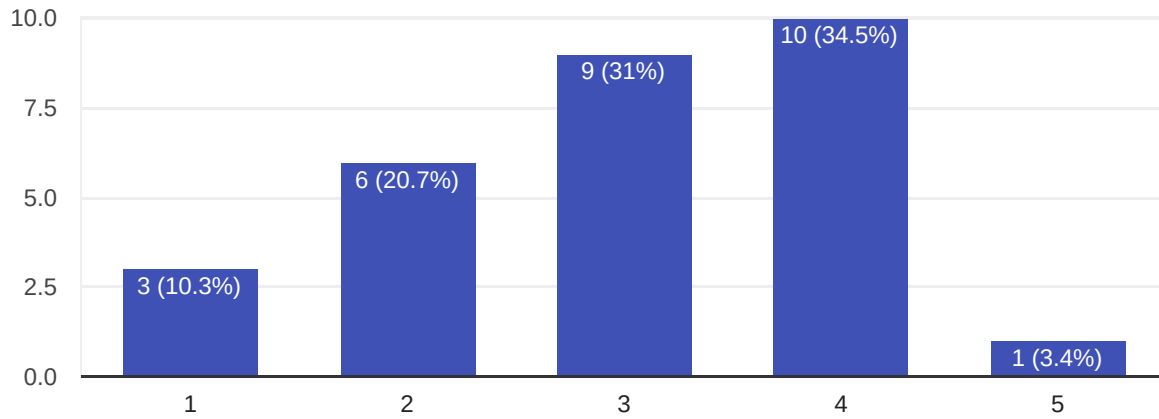
29 件の回答



5 キャリア転換に関する具体的な目標を設定していますか？

 コピー

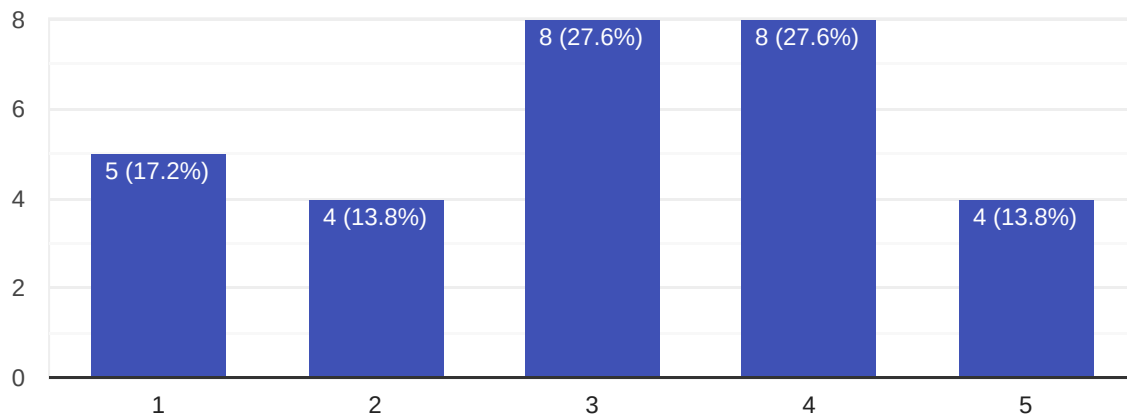
29 件の回答



6 現在の職務は、キャリア転換の準備に適していると感じますか？

 コピー

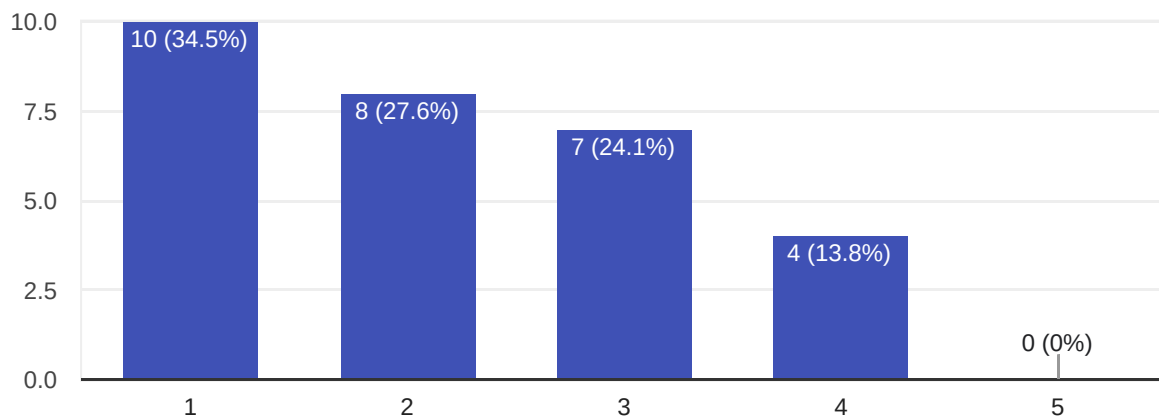
29 件の回答



7 キャリア転換について、周囲（上司や同僚など）から積極的に意見やアドバイスをもらっていますか？

 コピー

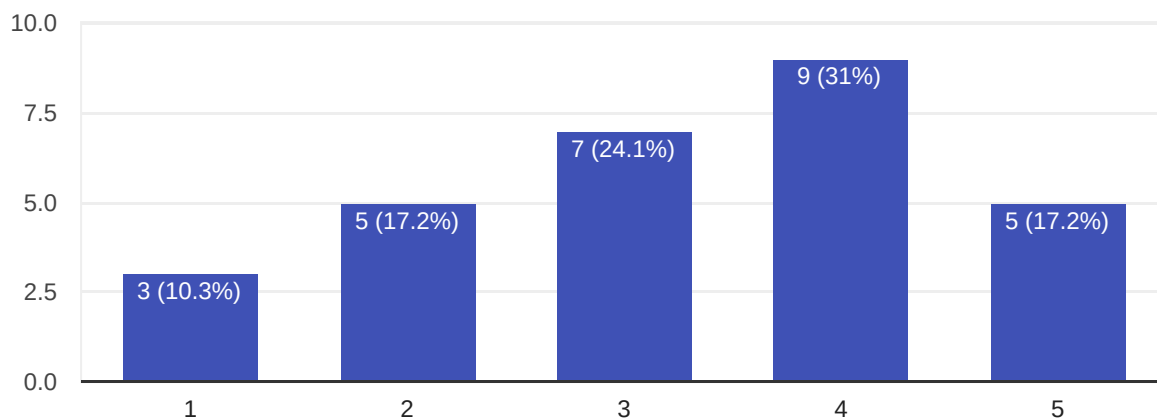
29 件の回答



8 新しいキャリアに必要な専門知識や技術を学ぶための時間を確保できていますか？



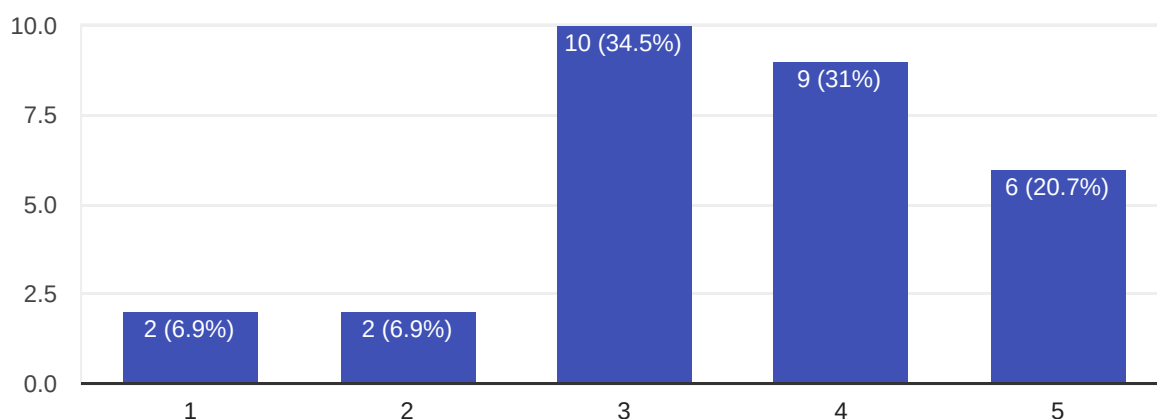
29 件の回答



9 キャリア転換に伴うリスクを受け入れる心構えができていますか？



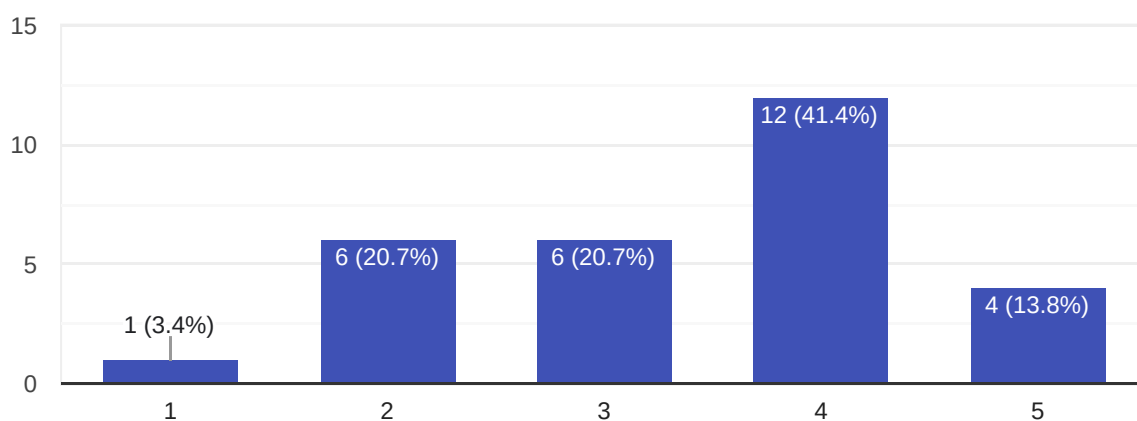
29 件の回答



10 自身のキャリア転換に必要な人脈やネットワークがあると感じますか？



29 件の回答



1部：コメント欄（意見や悩み提案等を自由記述）

4件の回答

組織管理の業務量があまりにも多く、受注業務のマネジメントがおろそかになっている

個人的にプロマネを前面に出してのキャリア転換には前向きでない。理由は一般の経営層のプロマネに対する認識に不安を持っているため。適正な計画を立てて進めることよりも、無理な計画（あるいは無計画）でも言われたとおり実現に向けて進めようとするのを期待している風潮を感じる。

業務が個人ベースであり、組織体制がない。

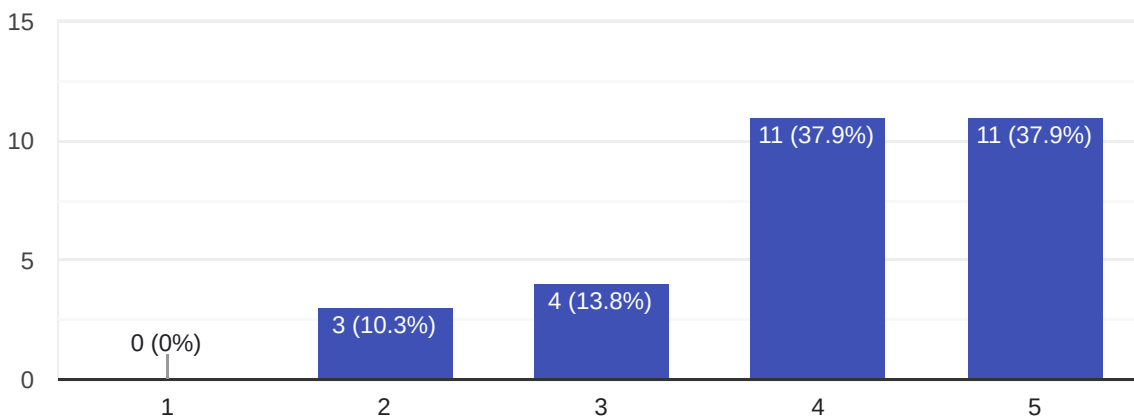
上記の回答は それぞれの項目の行に書いてある 当てはまる、はまらないを指標に記述しています。一番はじめの 1部、、、ではないです。

2部：PL/PMのキャリア転換における「P2Mの役割」について

11 P2Mに関する基本的な知識を持っていますか？

 コピー

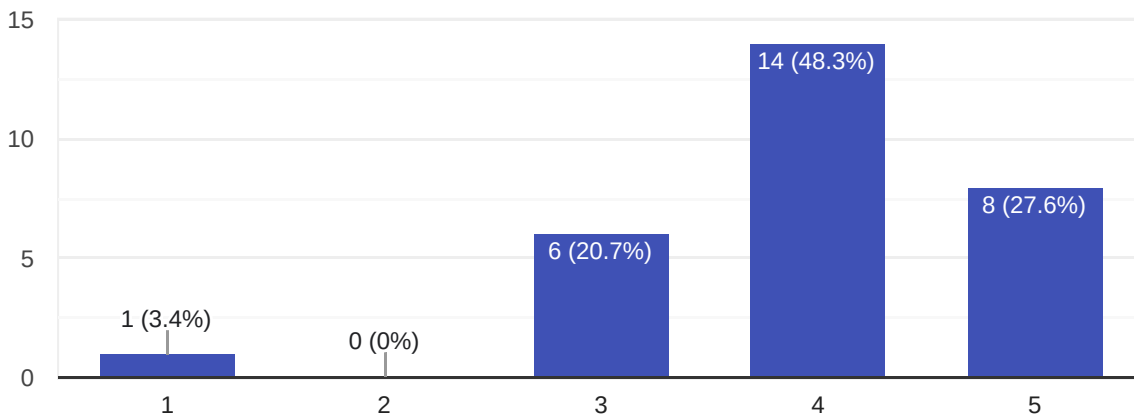
29件の回答



12 P2Mがご自身のキャリアの次のステップに役立つと感じていますか？

 コピー

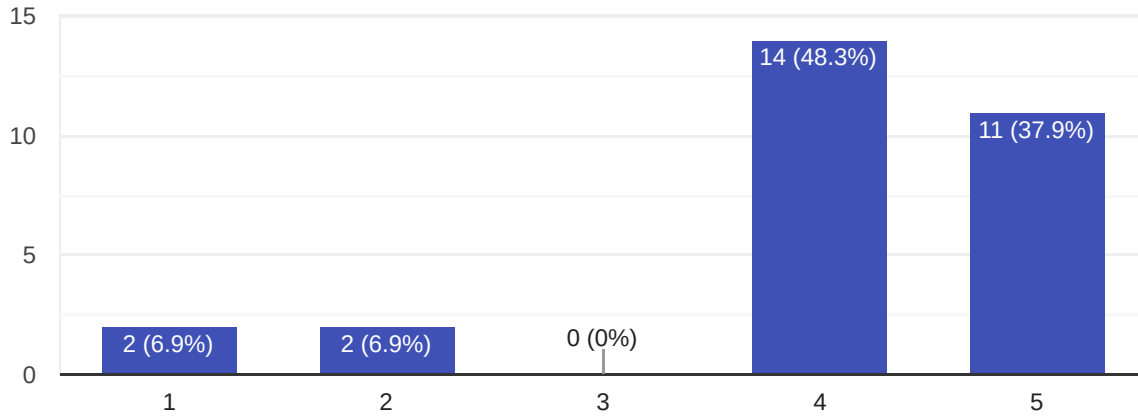
29件の回答



13 P2Mで定義されているフレームワークや考え方を実務に活用した経験がありますか？

 コピー

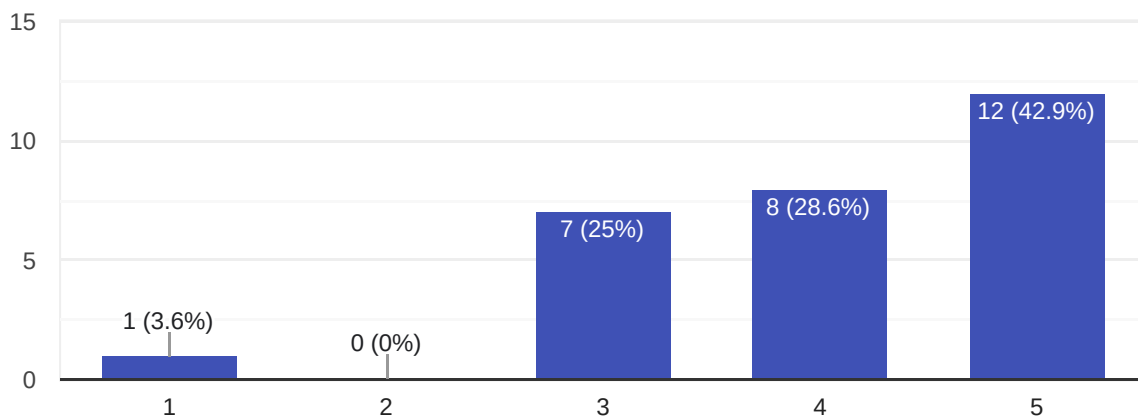
29 件の回答



14 P2Mの知識やスキルを活かして、プロジェクトマネジメントの成果が向上したと感じたことがありますか？

 コピー

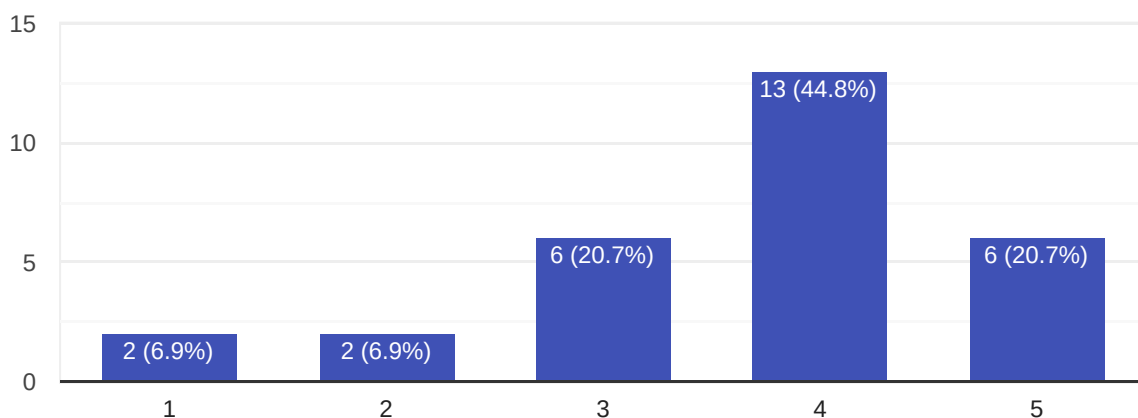
28 件の回答



15 P2Mを用いることで、自身のキャリア転換の選択肢が広がると考えていますか？

 コピー

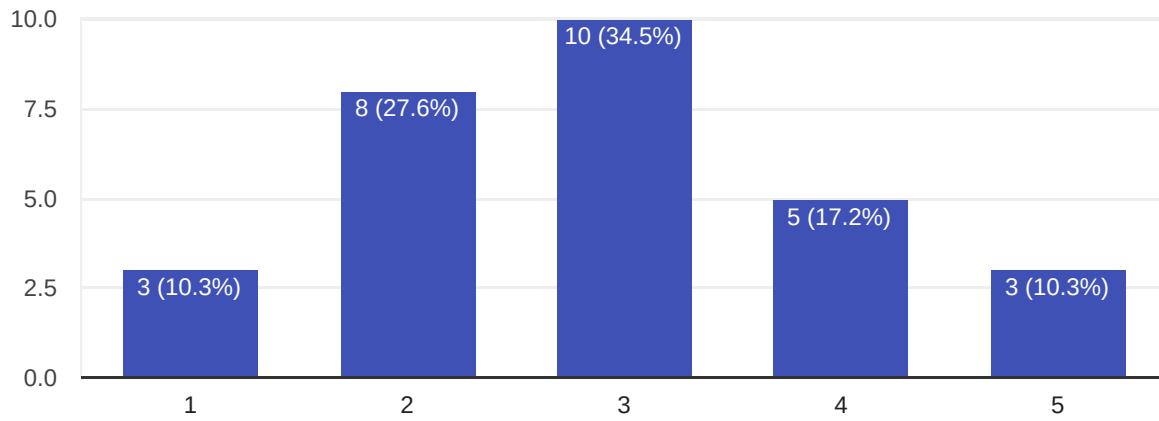
29 件の回答



16 現在の職場で、P2Mを参考にしたプロジェクト運営が行われていますか？



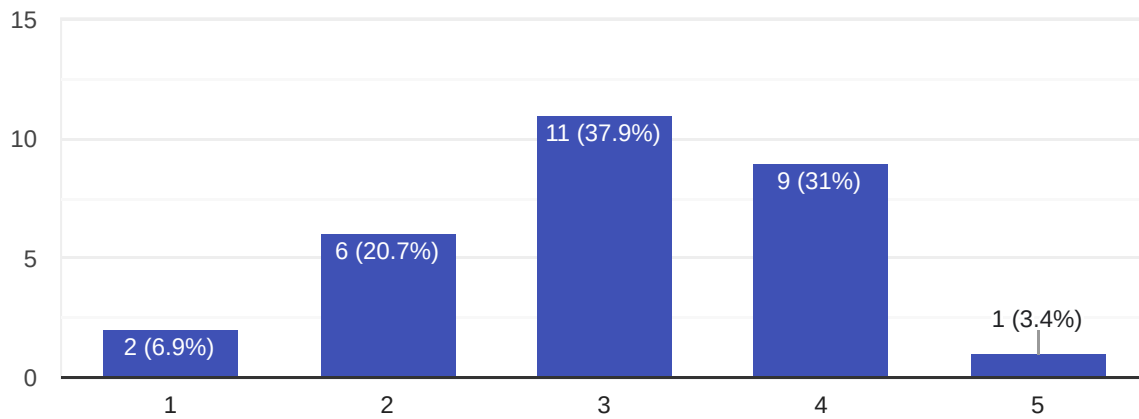
29件の回答



17 キャリアの転換において、P2Mを活用する具体的なイメージを持っていますか？



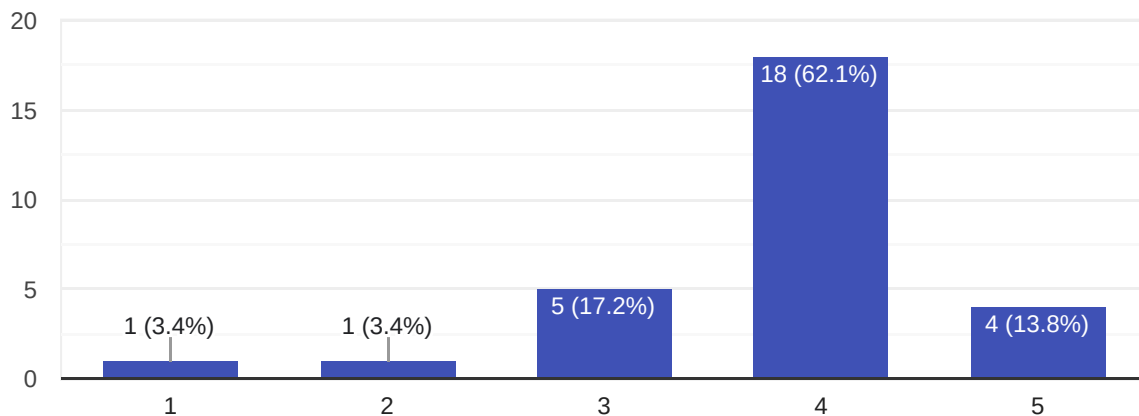
29件の回答



18 P2Mを理解するために、追加の研修や学習が必要だと感じますか？



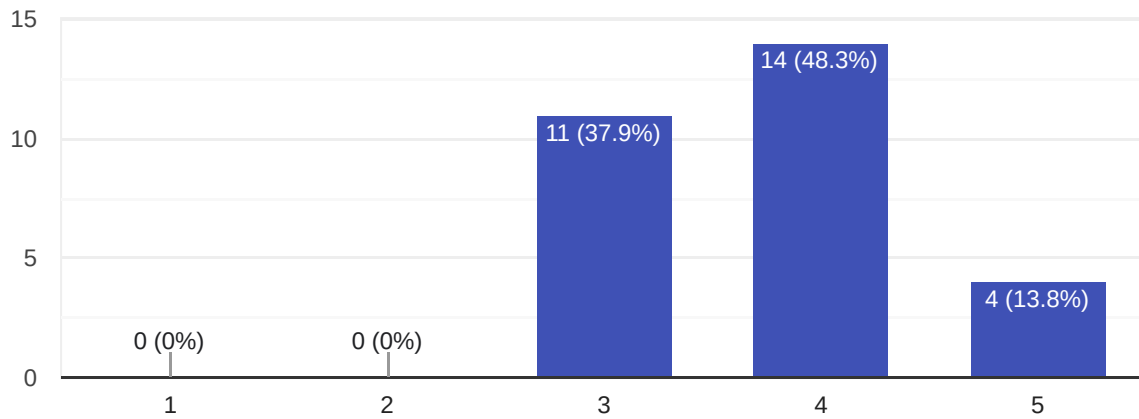
29件の回答



19 P2Mは従来のプロジェクト管理手法に比べて優れていると感じますか？

 コピー

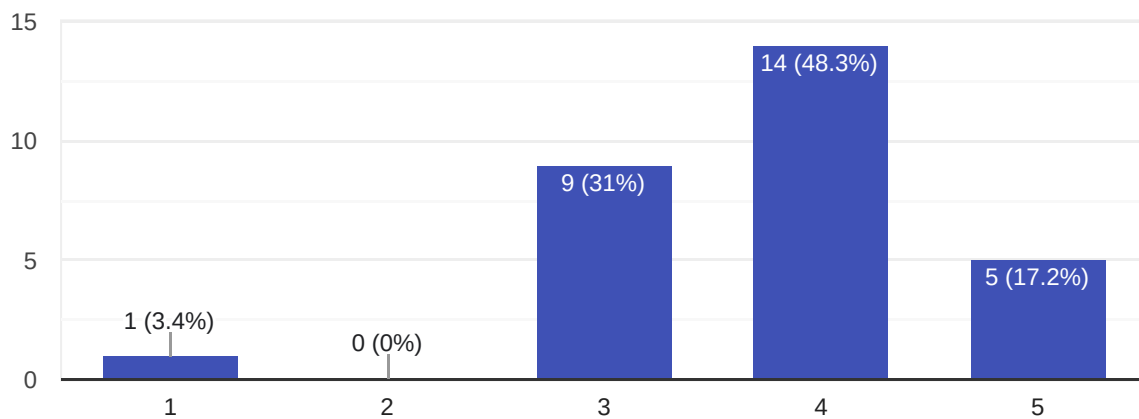
29 件の回答



20 P2Mに基づくプロジェクトマネジメントが、組織全体の成果を向上させると考えていますか？

 コピー

29 件の回答



2部：コメント欄（意見や感想及び提案等を自由記述）

6件の回答

P2Mの理解が不十分なため、設問に回答しにくいところもあった。しかしP2Mは日本の風習や感覚に馴染みやすい考え方なので適用しやすいものと思っている。

プロジェクトマネジメントの考え方が、経営層に全く理解されていない。ごく限られた人が持ってよいスキルで、会社として不要といった風潮さえある

PMの能力というのは資格よりも上司・先輩から学ぶ側面が多い。資格はそれを補完するものであり、P2MがベースのPMをやっている方はかなり少ないと感じる。

そのため、あくまで経験から実施するPMでは抜け落ちそうな勘所や他業界では当たり前管理されていること等、そうした「補完としてのPM」という意味で、教育や研修を考えると良い。

私自身はP2Mを体系的に学習した経験はない。（本の興味ある箇所を読む程度） P2Mが管理手法なのか、よくわかりません（設問19）。が、P2Mの体系的な学習は優れたプロジェクト管理に実践につながり組織の成果を向上させる可能性を持っていると思います

P2Mのどの部分を適用するか？

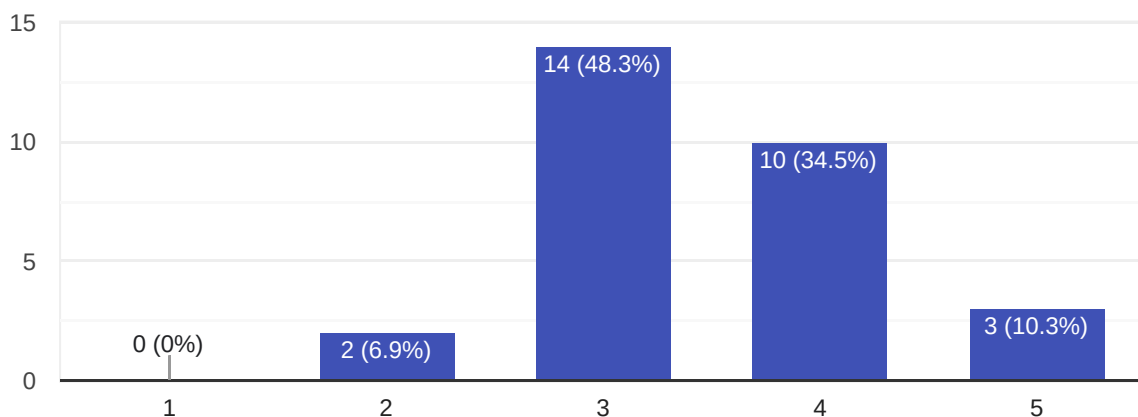
P2Mの知名度を上げる必要がある。

3部：実際のプロジェクトにおける「P2Mの有効性」について

21 P2Mのフレームワークを用いることで、プロジェクトの目標達成が容易になった。



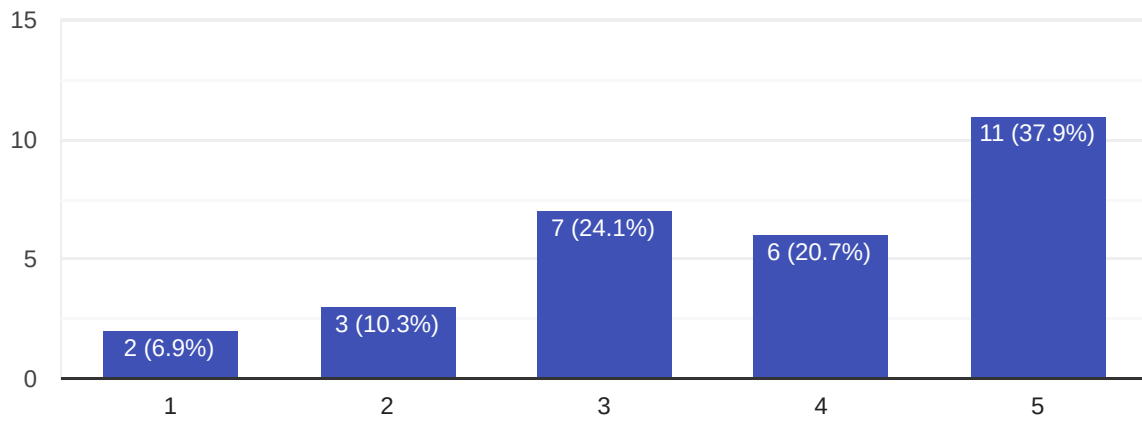
29件の回答



22 P2Mを実際のプロジェクトで活用した経験がある。

 コピー

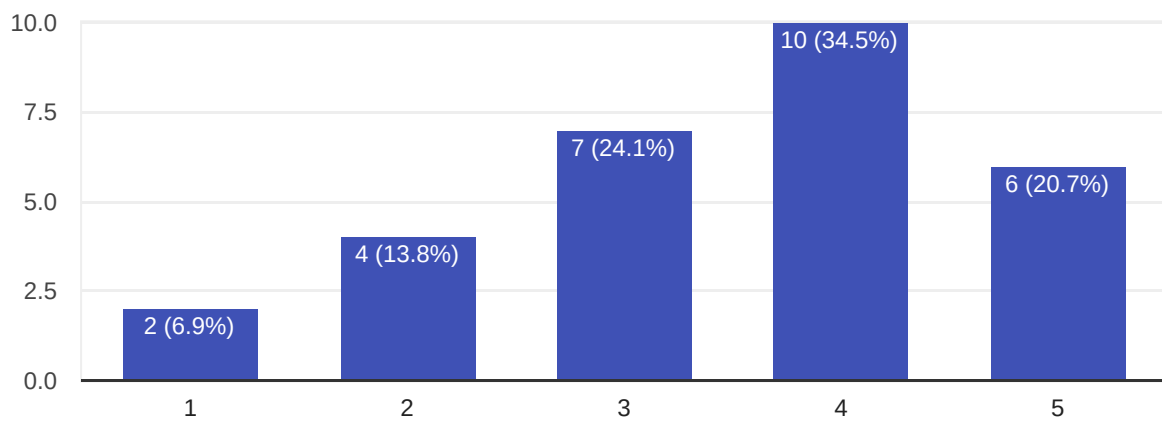
29件の回答



23 P2Mを活用することで、プロジェクトのリスクを効果的に管理できた。

 コピー

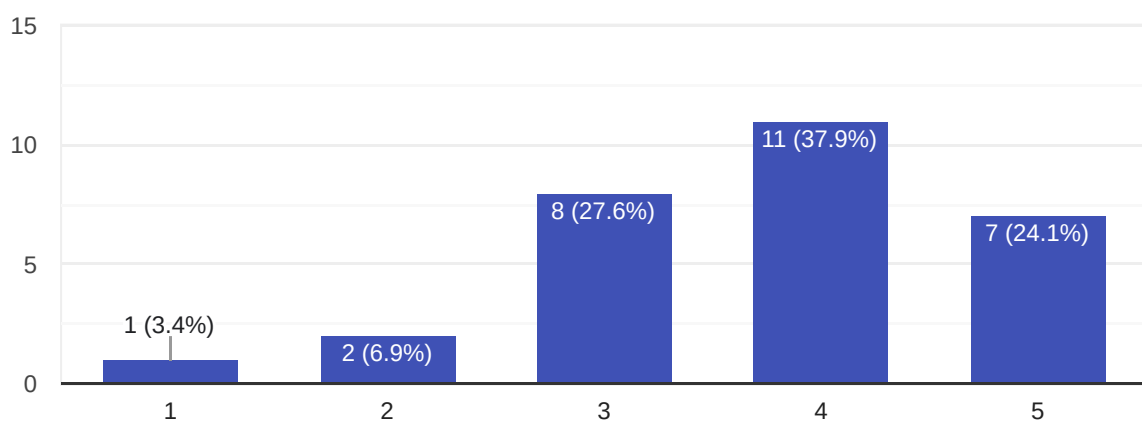
29件の回答



24 P2Mはステークホルダーとのコミュニケーションに役立つと感じる。

 コピー

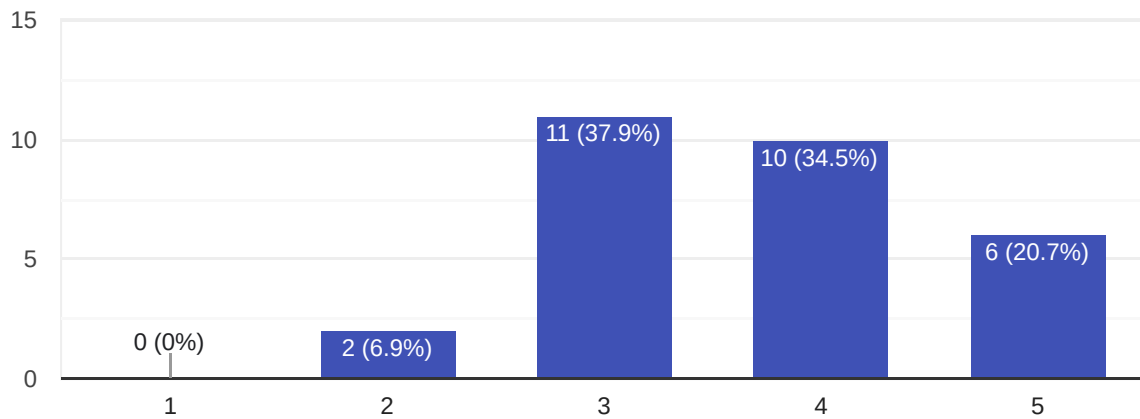
29件の回答



25 P2Mを使用することで、プロジェクトの計画段階が効率化された。

 コピー

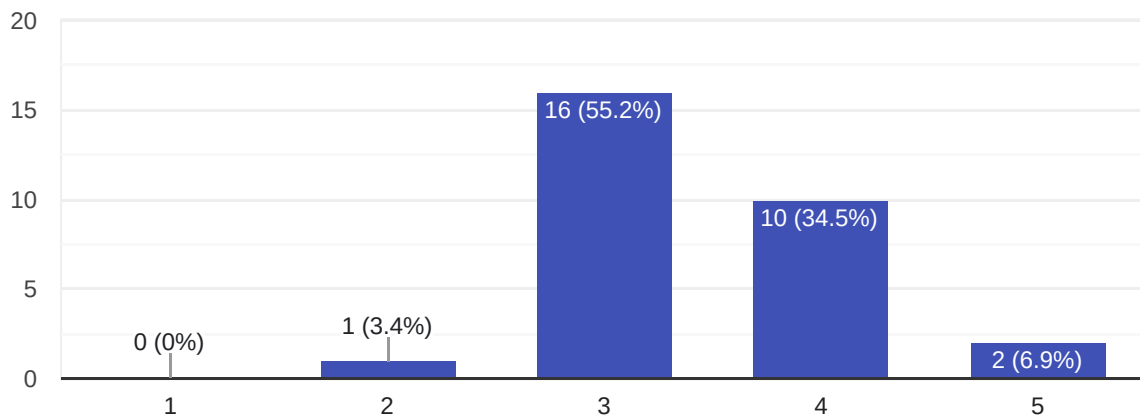
29 件の回答



26 P2Mの活用がプロジェクトチームのパフォーマンス向上につながった。

 コピー

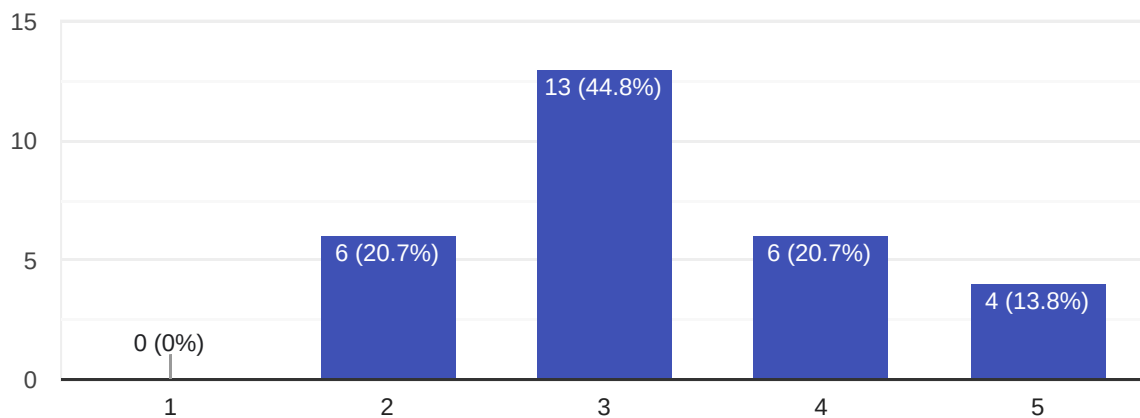
29 件の回答



27 P2Mを用いることで、プロジェクトのコスト管理が改善された。

 コピー

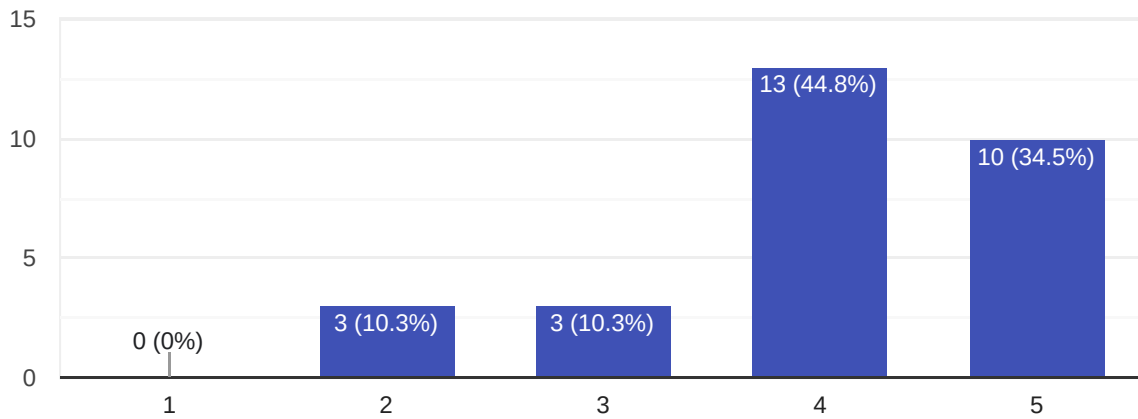
29 件の回答



28 P2Mは特定の業界やプロジェクトに限らず、汎用性が高いと感じる。



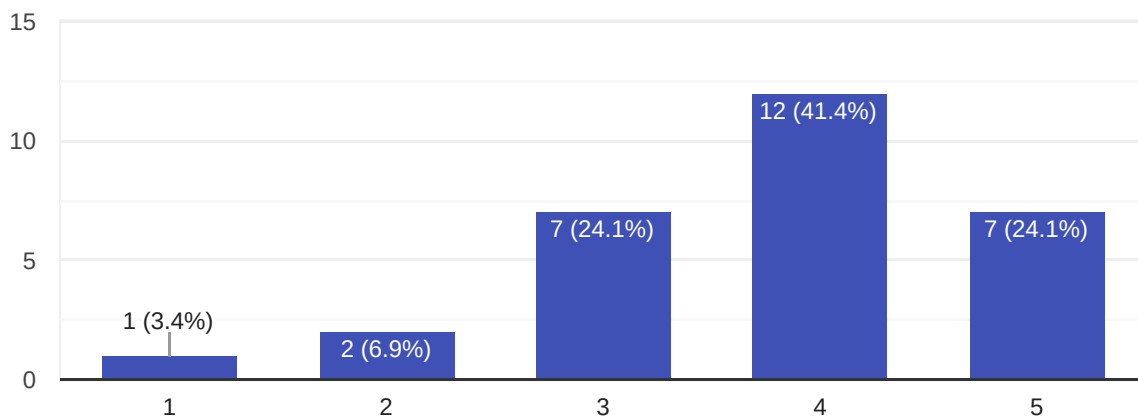
29 件の回答



29 P2Mに基づく手法をさらに深く学ぶことで、プロジェクト運営がさらに改善できると思う。



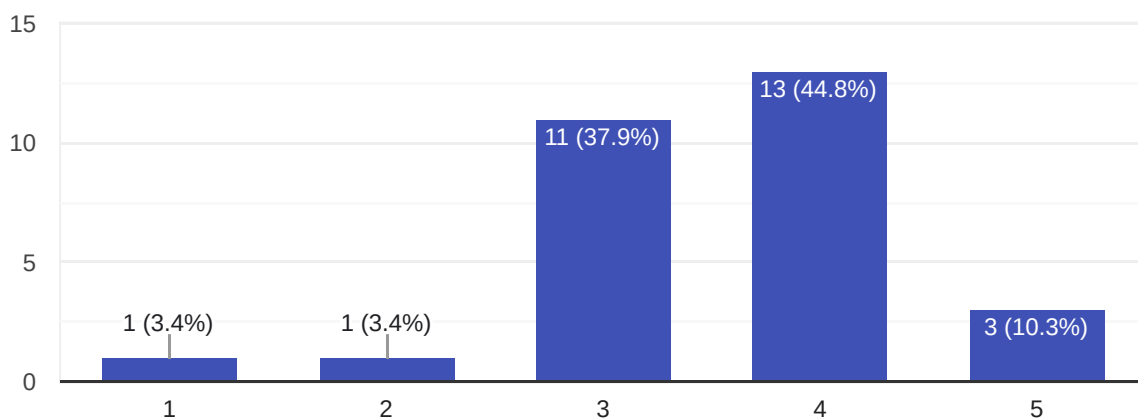
29 件の回答



30 P2Mは従来のプロジェクトマネジメント手法に比べて、明確な利点があると感じる。



29 件の回答



3部：コメント欄（意見や感想及び提案等を自由記述）

8件の回答

各種のツールが有効というよりは、P2Mを知っていることで、「何に気を付けなければならないか」が分かるため、それらに対して事前に手が打てることが有効であると感じている。

従来のプロジェクトマネジメント手法とは、何を指すのかわからない。PMBOK7？6？

プログラムマネジメントが概念的なものにとどまっているように思える

様々な管理ツールがあるが、複雑すぎると感じる。目が回るような管理が求められるのが現場の実態であり、その時点では分からない部分も多い中でスタートする案件が多いのも実態である。そのため、もっとシンプルに勘所のみを確実に押えるような簡易的なツールがあると良い。

スキームモデルに優れていると思います

従来のプロジェクトマネジメント手法がPMBOKを指すのか？設問の意図するところがちょっとわかりにくいです。

P2Mを最大限活用するだけでなく、逆に簡易化して簡単かつ手軽に成果を得られるモデル(フレームワーク)が欲しい。

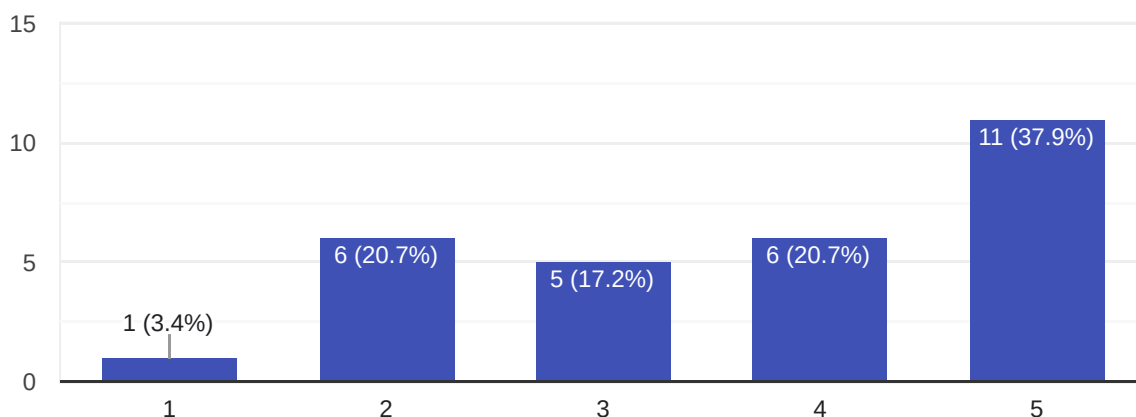
P2M+アルファをいつも求めています、

4部：「P2Mを普及する障害」について

31 P2Mの内容が膨大で専門的なため、初学者には難しく感じられやすい。(標準本は750頁)



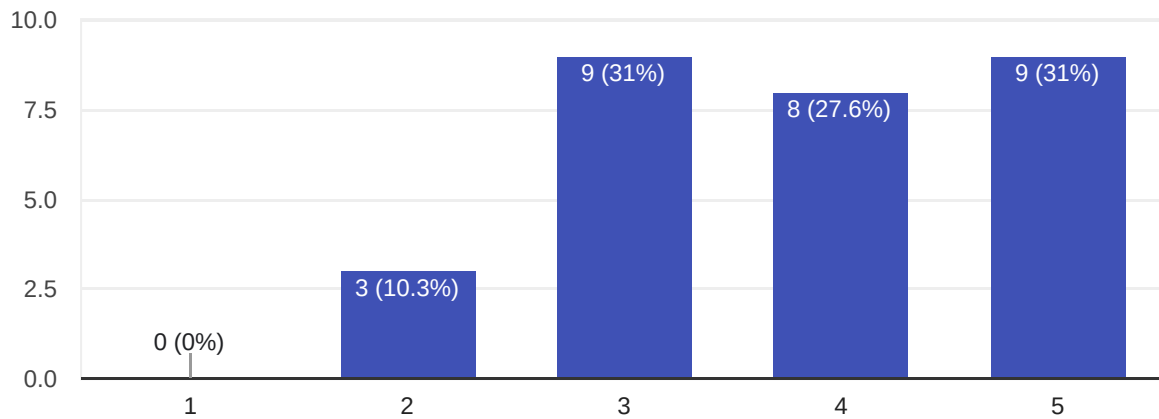
29件の回答



32 P2Mに関する教育や研修を受ける機会が少ない。

 コピー

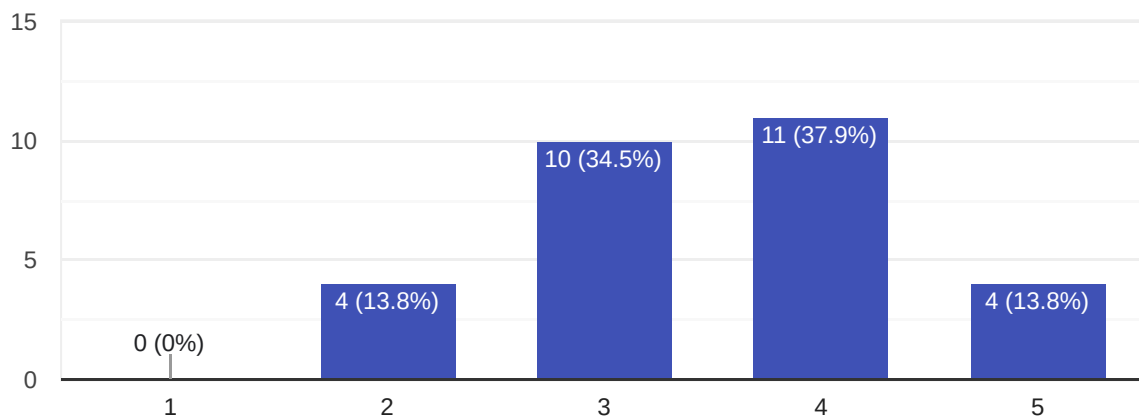
29 件の回答



33 P2Mを現場の実務に適用する具体的方法が分かりづらい。

 コピー

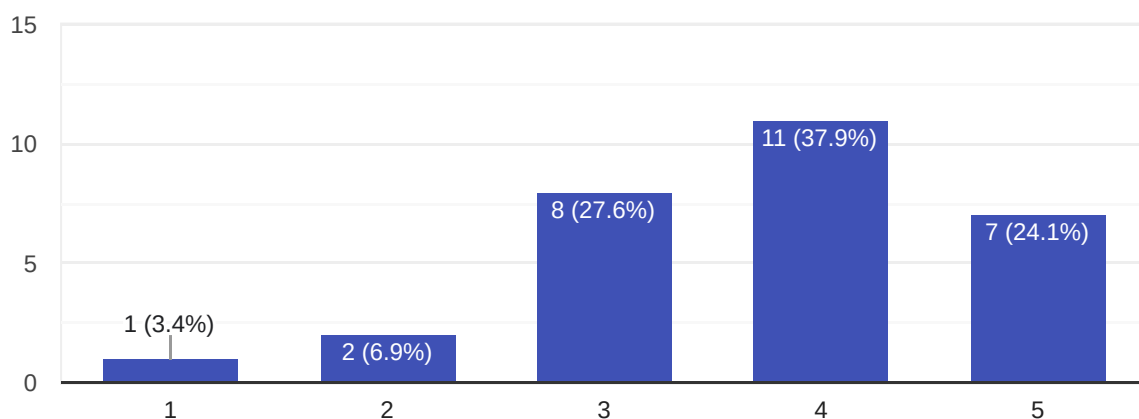
29 件の回答



34 P2Mを活用するための時間や人的リソースが不足している。

 コピー

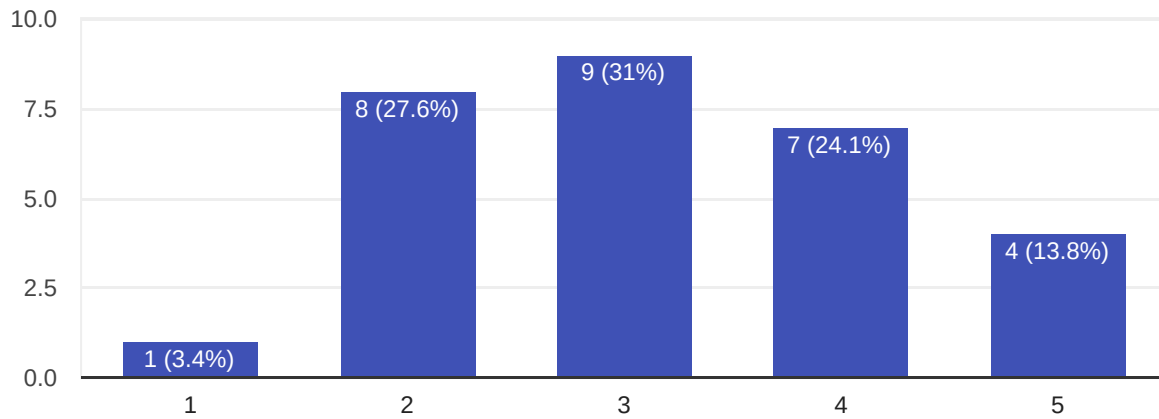
29 件の回答



35 他のプロジェクトマネジメント手法に比べて、P2Mのメリットが明確でない。



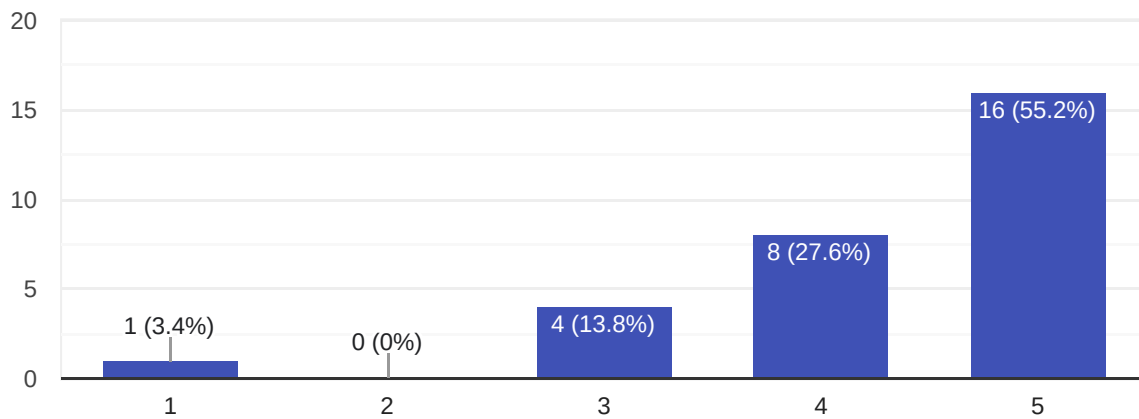
29件の回答



36 P2Mの導入を推進するリーダーが社内にはいない。



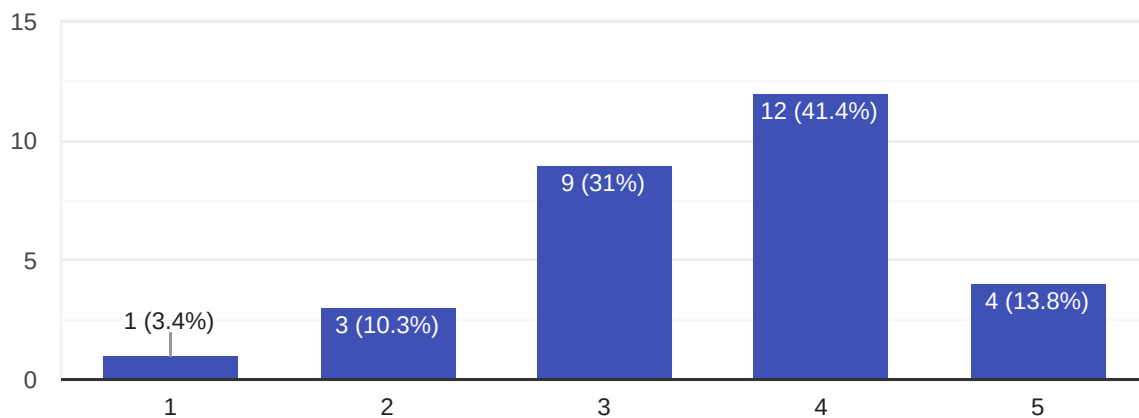
29件の回答



37 P2Mに関する資料や情報が十分に提供されていない。



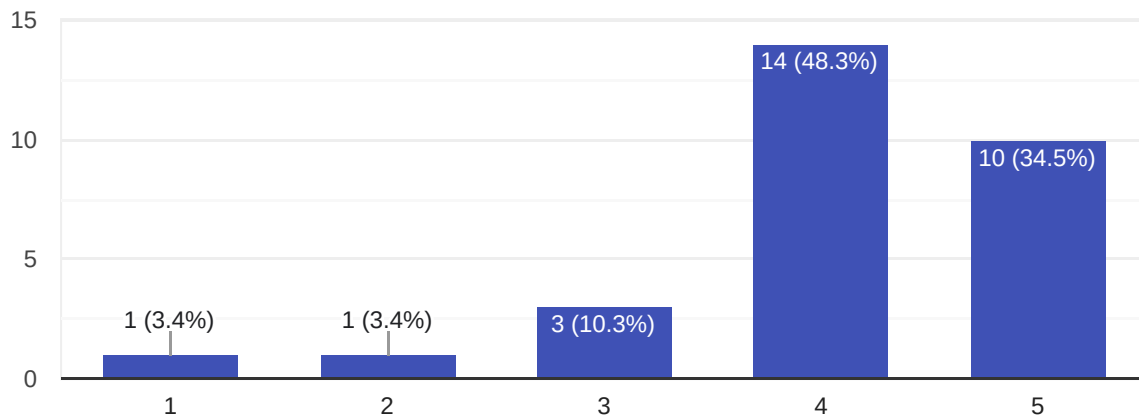
29件の回答



38 P2Mの効果を短期間で実感するのが難しい。

 コピー

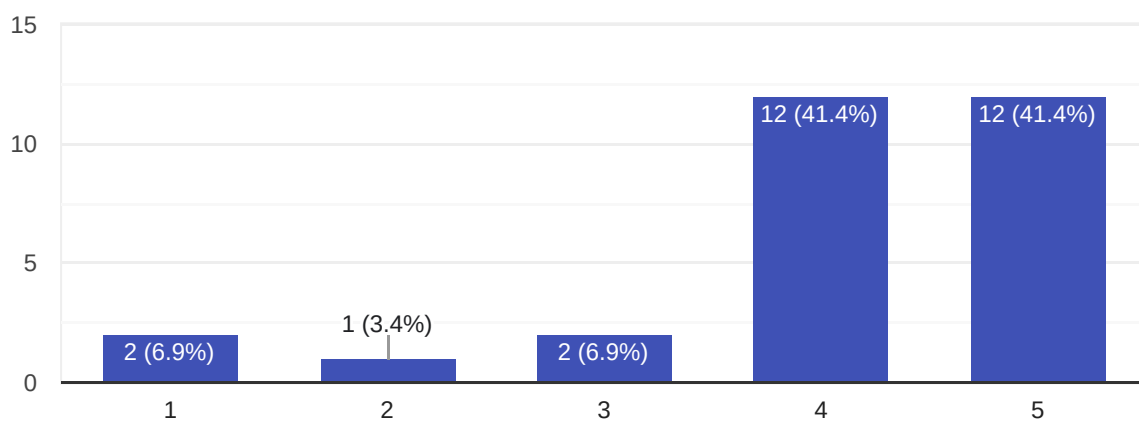
29件の回答



39 経営層がP2Mに対する理解や支持を十分に示していない。

 コピー

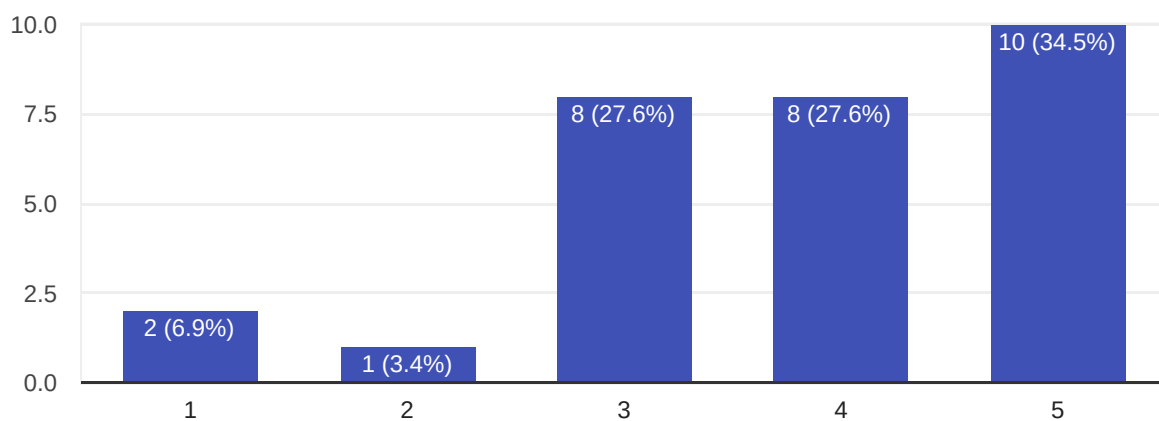
29件の回答



40 P2Mを学ぶ際の費用（教材や講座など）が高いと感じられる。

 コピー

29件の回答



4部：コメント欄（意見や感想及び提案等を自由記述）

7件の回答

いまだに自己の経験に頼るところがあり、組織教育に至っていないのがほとんどである

書籍は思い切って、250頁程度にすべき。それでようやく一般の単行本程度になる。

明確にP2Mを学ぼうと思ってもらえるための情報が少ないと思います。

PMBOKを想定して回答しました。資料の権利関係に厳しく一般に伝えるため資料が十分でないと感じています

個人正会員のメリットが少なく感じます。また、関西例会の会場開催を希望します。

新版のフレームワークを理解していません。

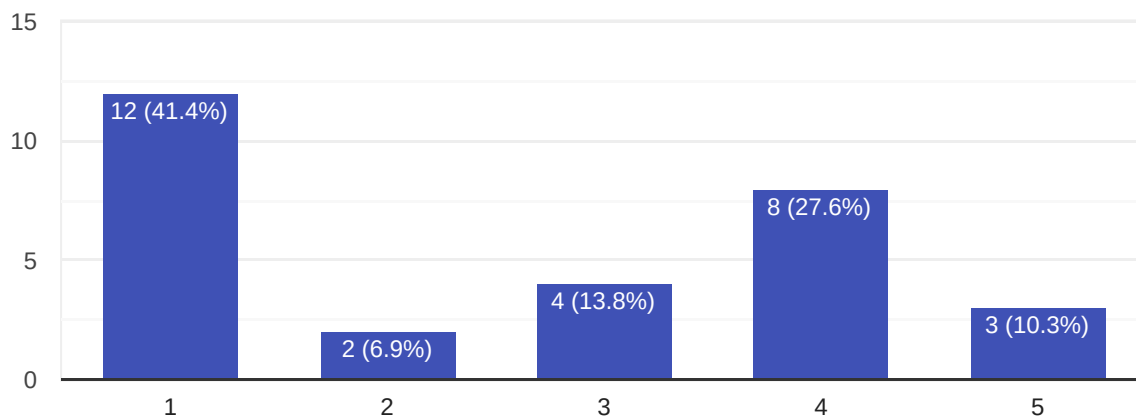
P2MもPMのあんまり認知されていないので、

5部：「P2Mを普及させるための活動」について

41 自社内でP2Mの研修を定期的実施した。



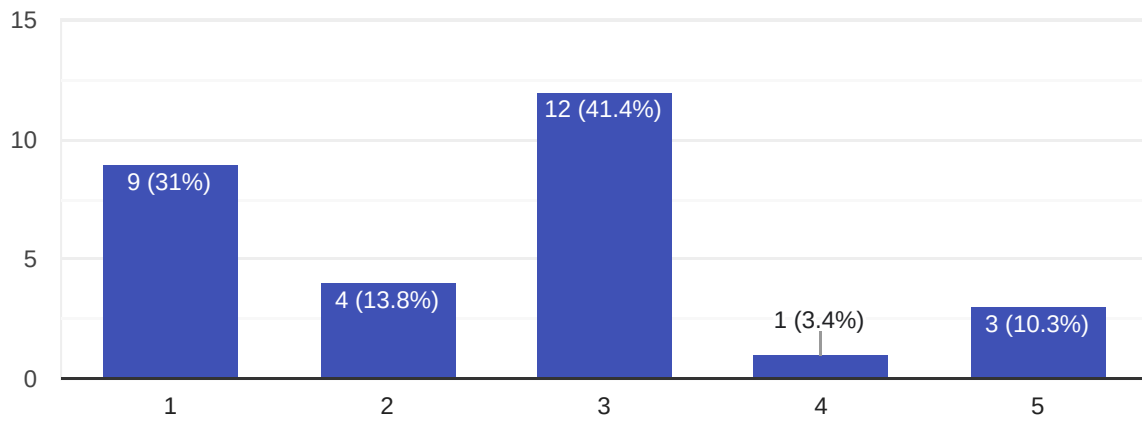
29件の回答



42 P2Mの活用事例を共有する場（ミーティングや報告会）を設けた。



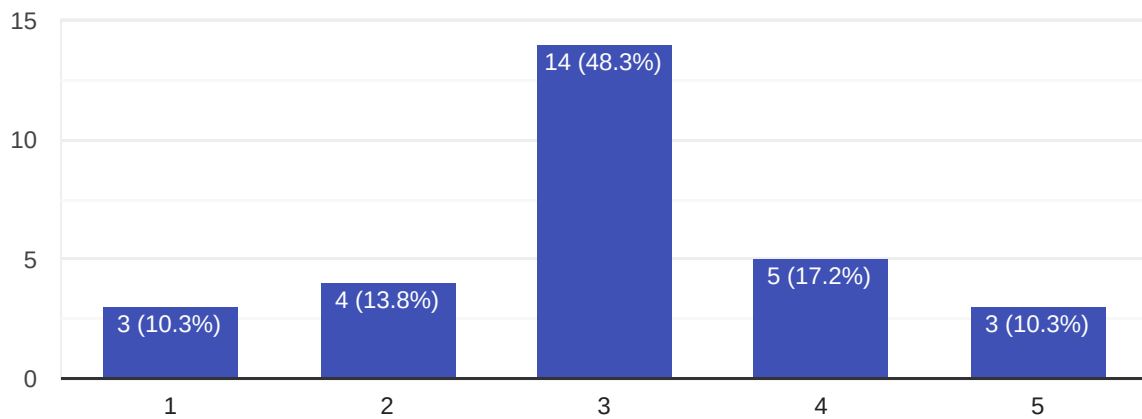
29件の回答



43 プロジェクトの計画段階でP2Mのフレームワークを積極的に取り入れた。



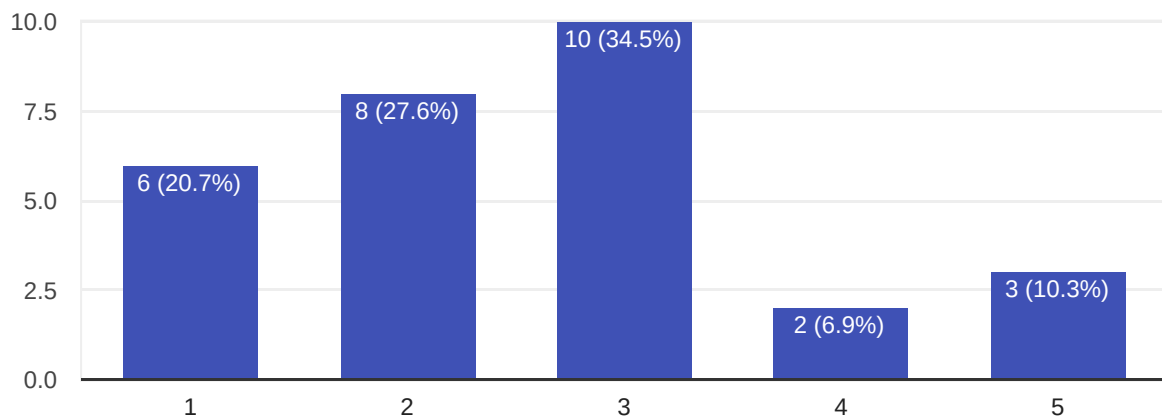
29件の回答



44 P2Mを活用したプロジェクトの成功事例を社内外に発信した。



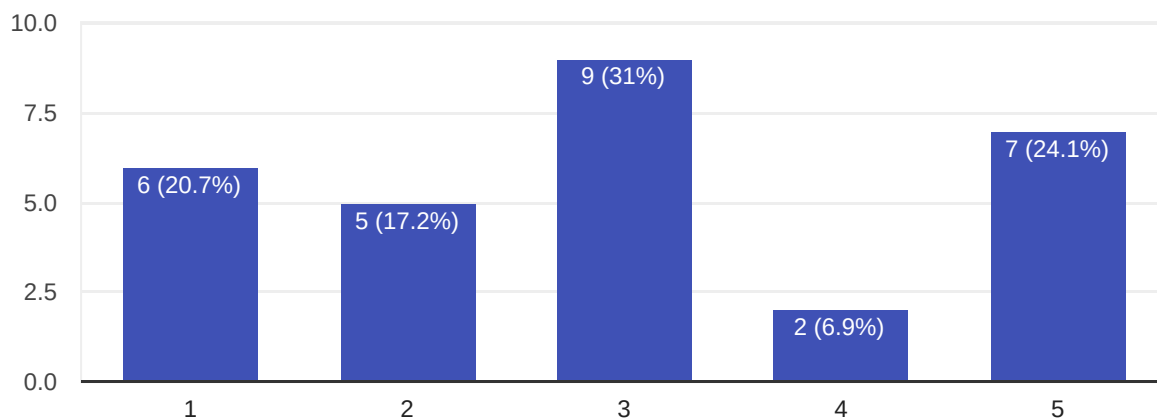
29件の回答



45 P2Mを学ぶための教材やリソース（マニュアルやeラーニングなど）を用意した。



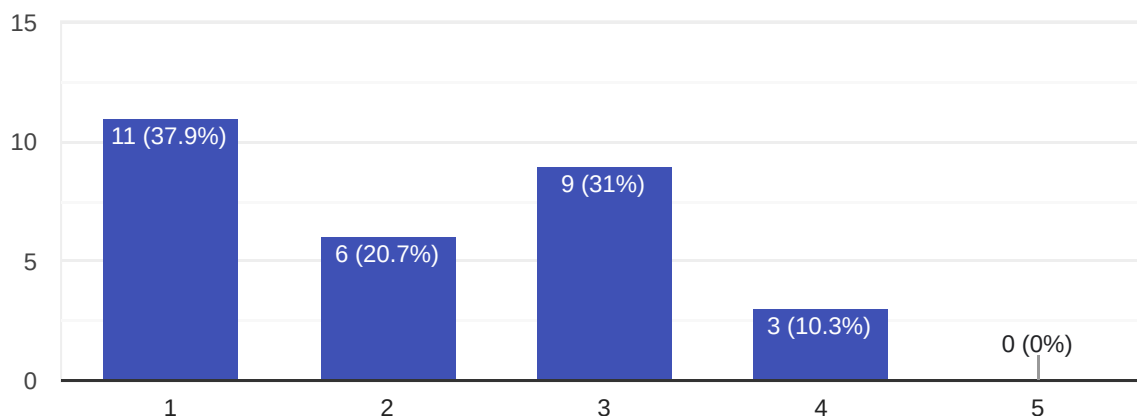
29 件の回答



46 P2M導入に向け、全社的な理解を得るための説明会を実施した。



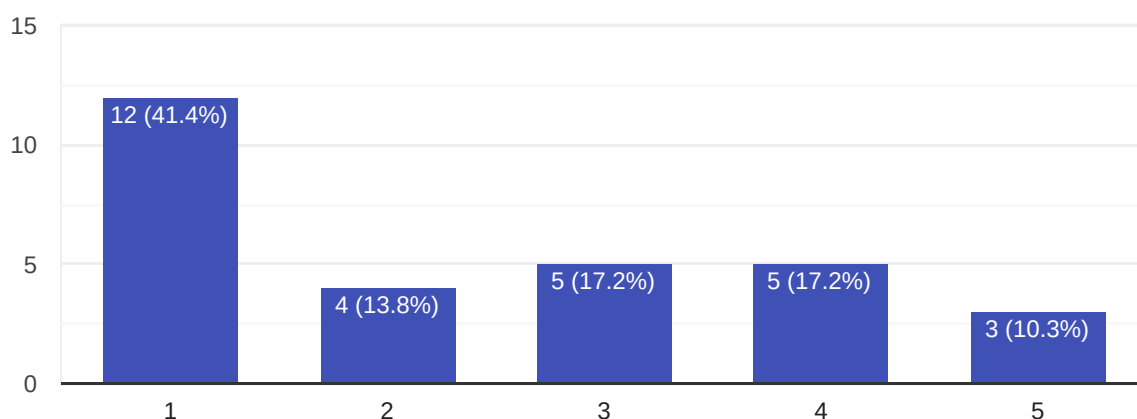
29 件の回答



47 プロジェクトメンバー全員にP2Mの基本知識を習得させるための教育を行った。



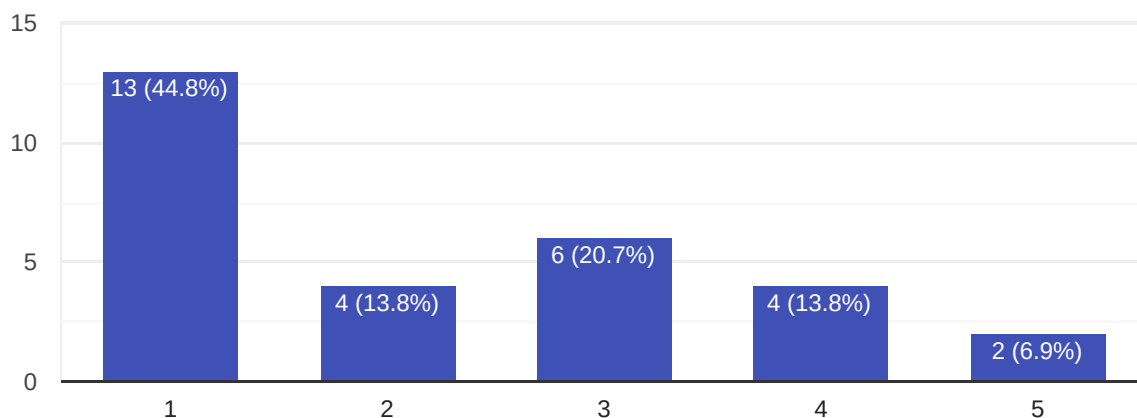
29 件の回答



48 他のプロジェクトマネジメント手法との違いを明確にし、P2Mの活用意義を説明した。



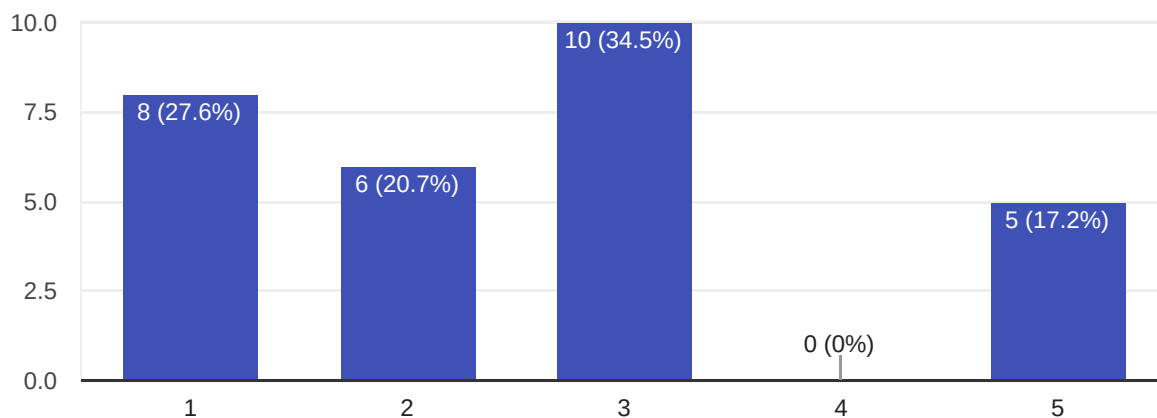
29 件の回答



49 P2Mを実際のプロジェクトに試行導入し、その効果を検証した。



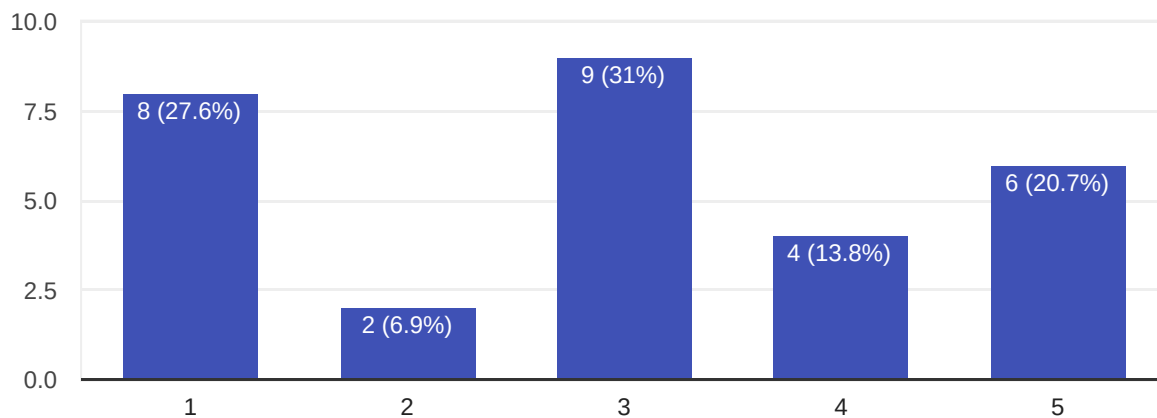
29 件の回答



50 P2Mに関連する資格の取得を促進した。



29 件の回答



5部：コメント欄（意見や感想及び提案等を自由記述）

5件の回答

私の部門では、業務に絡む社員には、PMCの受験の支援を行っている

社内でP2Mを推進している方に、「ごほうび」があると思います。

現在には当たらないため、過去の自分（全社的な取組でなく、個人をあてはめました。）

所属企業ではP2Mを励行していない。おそらく存在を知らない

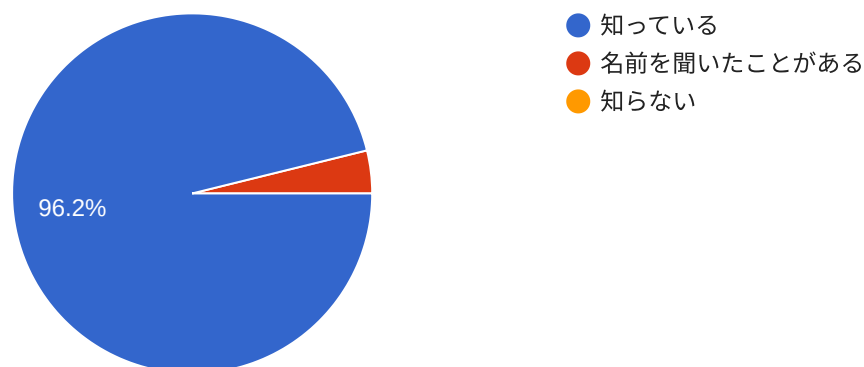
フランス大学院、ウクライナPM協会、ロシア教育企業で、P2M単位授業・研修を行ない、修了者に国際P2M証を発行した

6部：交流会「P2Mクラブ」について

61 「P2Mクラブ」の存在を知っていますか？

 コピー

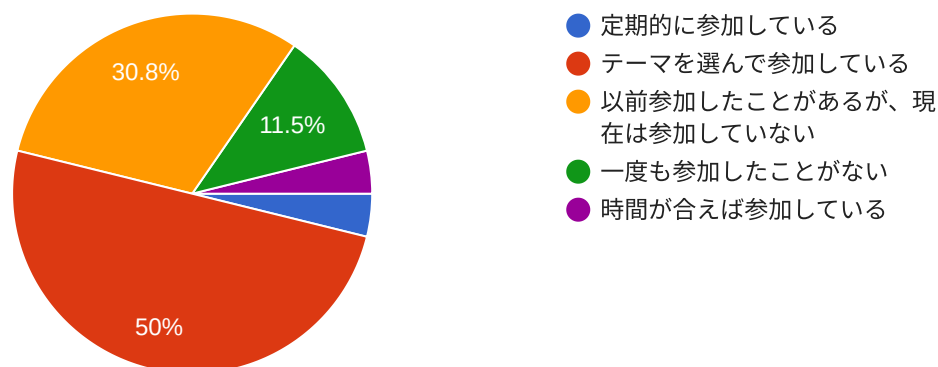
26件の回答



62 「P2Mクラブ」に参加したことがありますか？

 コピー

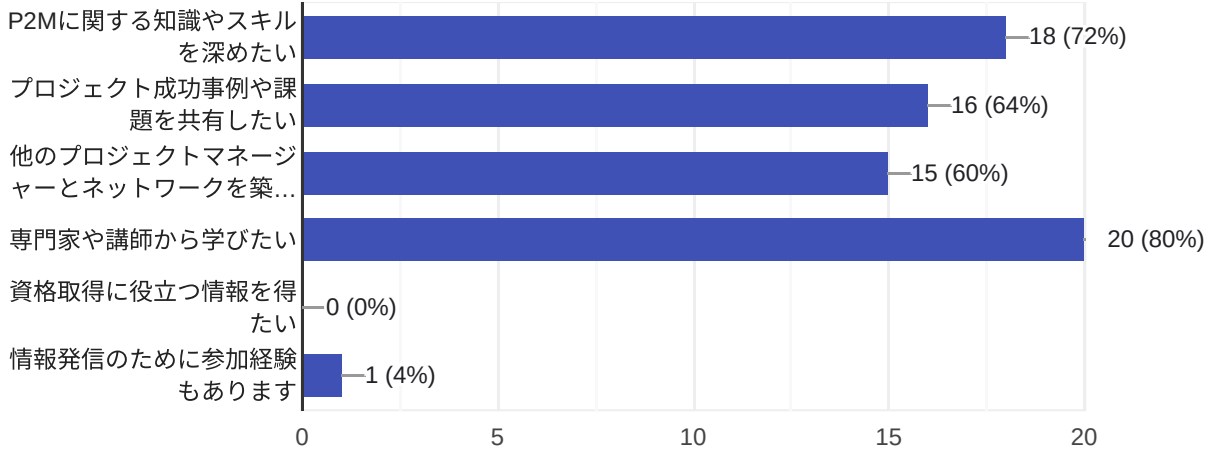
26件の回答



63 「P2Mクラブ」に参加したいと思う理由を教えてください。(複数回答可)



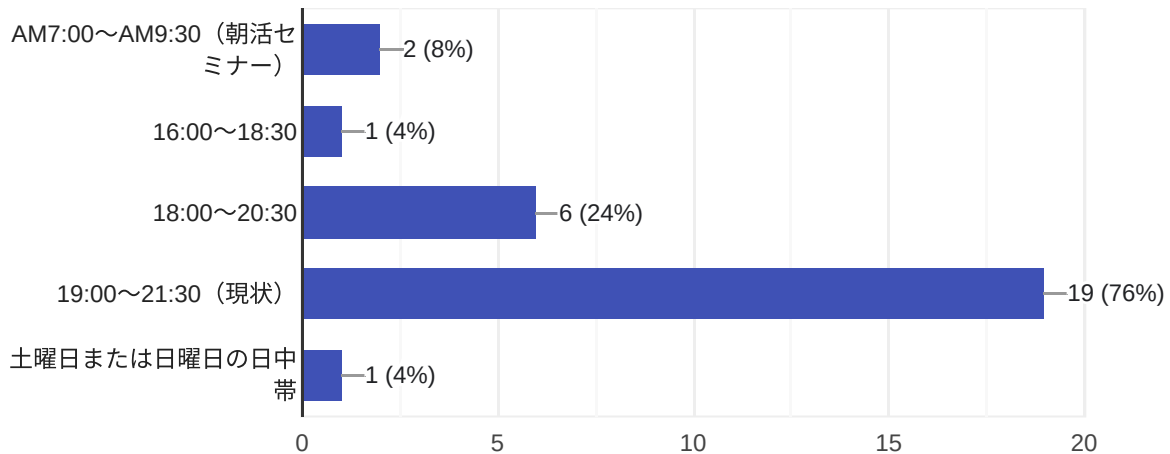
25件の回答



64 「P2Mクラブ」の希望開催時間帯を選択下さい。(複数回答可)



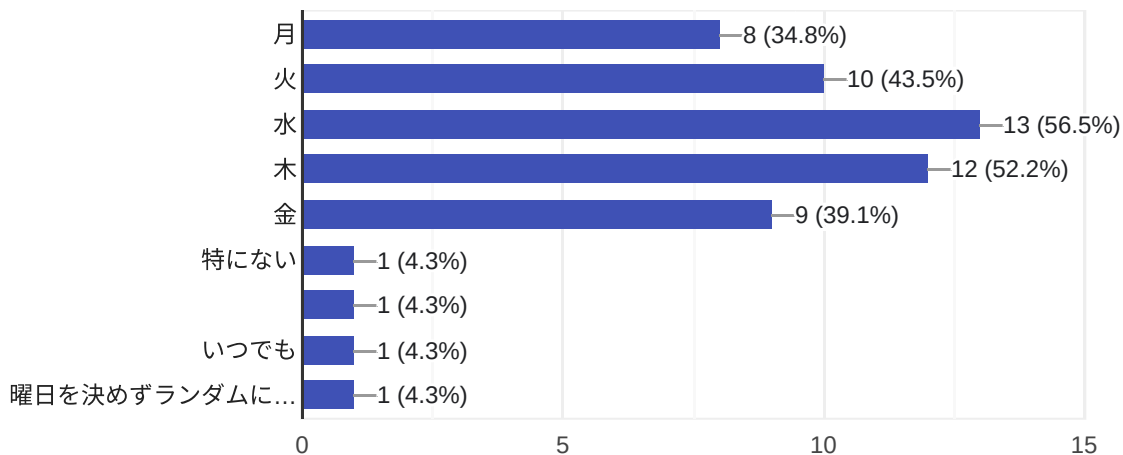
25件の回答



65 「P2Mクラブ」の希望開催日を選択下さい。(複数回答可)



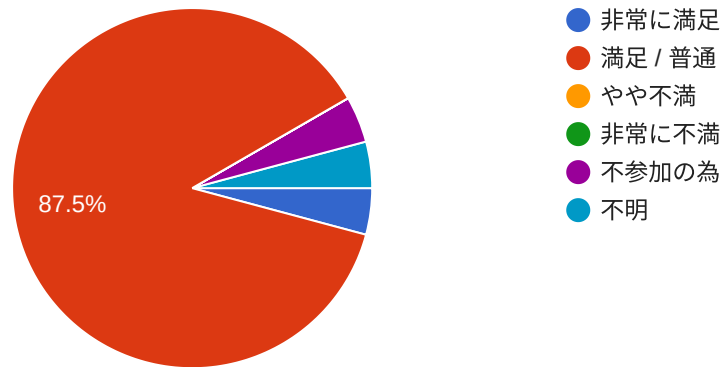
23件の回答



66 現在のP2Mクラブの活動について、満足度を教えてください。



24 件の回答



67 P2Mクラブに改善を望む点があれば教えてください。(自由記述)

5 件の回答

若返り

集まるメンバーが固定化されているうえ、それぞれ経験値が高いので、新しい人が参加しても萎縮すると思う。また、答えづらいテーマや浅い知識しかないテーマにたいして、無理にコメントをもとめられてたまに辛い。

金曜日は他の催しと重なるので、他の曜日で、仕事として参加したいです。

主宰者をフォローする体制をPMAJの中で構築してはどうか？

講師の固定化や、コンサルの商業的売込み的な内容は避けるべきでは？

68 P2Mクラブに今後期待する新しい活動やプロモーション方法があれば教えてください。(自由記述)

4 件の回答

若手を増やしたいので40歳以下限定活動などできればいいですね（私は入れませんが）

P2Mの理解につながるテーマを期待します

参加者を増やしたいのであれば、講師や参加者の承諾を得て、PMAJのウェブサイトで情報発信してはどうか。

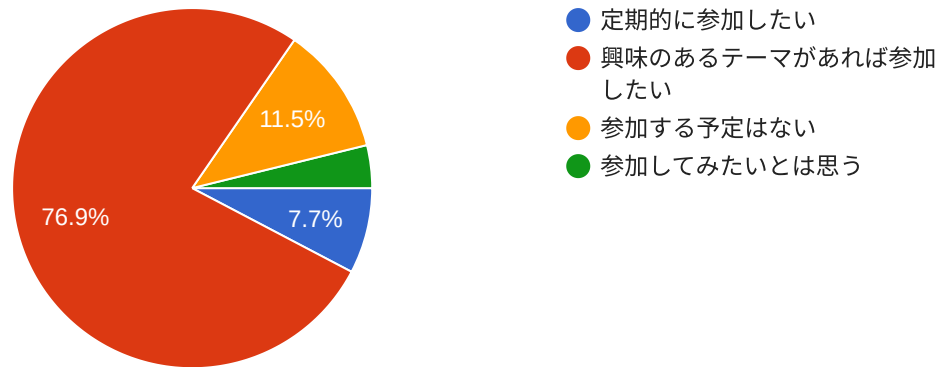
DX推進の人材育成支援



69 今後、P2Mクラブの活動にどの程度参加したいと思いますか？

コピー

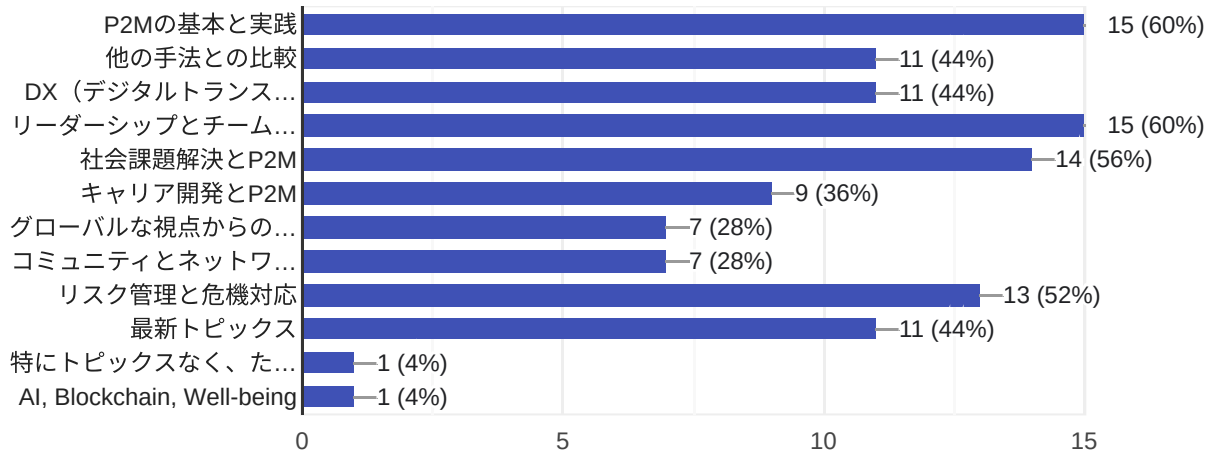
26 件の回答



70 P2Mクラブのテーマとして、「関心ある項目」を選択下さい。（複数選択可）

コピー

25 件の回答



6部：コメント欄（意見や感想及び提案等を自由記述）

2 件の回答

P2Mでのリスクマネジメントの位置付けは一つのマネジメント分野でしかないはず。客寄せのために項目を挙げるのではなく、P2Mの軸足をしっかりと据えてほしい。

「P2M」を会員企業をはじめとした関係者が実務適用したり、PRしてもらえるような仕掛けを組織的に構築、実践することを期待します。



全体のコメント欄（意見や感想及び提案等を自由にご記入下さい）

8 件の回答

PMCやPMBOKを学ぶことは、考え方の基礎となるため意義のあることと思っている。
プログラムマネジメントは、概念的な資格と思えたため、受験には至っていない。
もう少し、プロジェクト計画の立案や組織体制・リスク特定などの初期の具体的な事例があると良いと思っている。
業界によってさまざまなプロジェクト計画があることを知ることが重要だと思っている。

北海道に在住しており、なかなか参加できないのが実情です

P2Mを広めたいですが、もう年寄りの我々では限界があります……。ユーチューバーや大学生の力を借りるとか！

いつもご案内いただきありがとうございます

どんどんP2M、PMを普及してほしい・

貴重なP2Mクラブの活動、いつも注視しております。

何時も貴重なP2Mクラブの御企画、ハンドアウト資料を共有頂けるだけでも、大変参考となり、有難う御座います。

P 2 Mを普及するに当たり、P 2 Mの求心力となるナレッジリーダーが皆無である。ナレッジリーダーが不在では、もとより普及は不可能である。

ご協力ありがとうございます！

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - [利用規約](#) - [プライバシー ポリシー](#)

Does this form look suspicious? [レポート](#)

Google フォーム



